

輝け瞳

2021 7月号

青年部総会開かれる

感染対策に十分気をつけながら、6月4日（金）に青年部総会が開かれました。第1号議案「2020年度青年部の総括」、第2号議案「宇治久世教組青年部の青年教職員をめぐる情勢の特徴」、第3号議案「2021年度青年部活動方針」それぞれの議案が提案され、全ての議案が承認されました。

コロナ禍で集まる活動が制限されることで、青年が孤独になり、生活でも実践でも困難な状況に置かれています。そんな中、青年部として集まれたことで、顔を見て、話して、つながることの大切さを改めて考える機会となりました。今後も、感染リスクに立ち向かいながら、「学べる」「遊べる」「助け合える」取組を大切にする活動を続けていくことが確認されました。



発行:宇治久世教職員組合
宇治市大久保町上ノ山29-1
TEL:0774-44-6191
FAX:0774-44-8026
Mail:ujikuse@khaki.plala.or.jp

教員免許更新制廃止署名ご協力ありがとうございました

6月22日現在200筆の署名が集まりました。自由記述欄にたくさんのお意見が書かれていました。最終7月末です。

- ・多忙な中の更新講習の受講はさらに多忙になり負担でしかない。
- ・今何より、毎日の授業の準備をする時間すら無い中で更新に時間がかけられない、また、労働時間を減らしてほしい。30時間の講習より、児童と向き合うことが教員として必要な資質能力が養われます。

- ・マンパワー不足の現場にさらに拍車をかけて忙しくしている。うつかり失うこともあります。ありだめな制度だ。自由な時間と費用の補償をせよ。

ゆきとどいた教育をすすめる上でも教職員の働き方改革のためにも重大な問題をもつ免許更新制をただちに廃止することを求めていきます。

京都女性教研が100名を超える参加で成功！



6月12日（土）オンラインで開催された女性教研。宇治久世からも多数参加しました。感想を紹介します。

「あかたさんの講演面白かったです！みなさん、良かったと言っていました。私は、繰り返しあっしゃっていた、人と違うということを許容できること、そういう子どもたちを育てること。というのが印象に残り、使命感を感じました。コロナ禍だからこそ、これまでのものを見直す時間にして、子どもたちが面白いと思う学校、授業を目指したいと思いました。」

「あなたにはあなたの考え方がある、私には私の考え方がある、だから話をしましょうっていうのが、その通りやなあって思いました。ただでさえ、忙しい現場に加えコロナ禍で話をしにくい状況に苦しいと感じます。オンラインなど、少しでもそれを打開できたらいいですね。」

「教員の仕事は何が面白い？どうしたら子どもたちに安全に提供できる？もっと世の中は良くなる！どうする、これから。でも、一番大事なことは、もう分かってるよね。だからみんなでつながろう！ あかたさんの言葉に感動して、元気が出ました。」

京教済 教職員のための共済です

掛け金 600円／月 で退職時に全額返金される総合共済は、結婚、出産等の祝い金、災害時の見舞金等が給付されます。その他にも教職員賠償責任共済や、くらしの賠償責任共済（自転車事故にも対応）などもあります。

